



沖縄総合事務局

記者発表資料

発表後の取扱自由

平成 29 年 10 月 11 日

～美ら島の未来を拓く～

開発建設部情報通信技術室

防災通信訓練（防災通信機器設営訓練）の実施について 平成 29 年 10 月 13 日（金）

沖縄総合事務局開発建設部では、防災通信機器の操作習熟を目的とした防災通信訓練を、10月13日（金）午後（13:00～15:30）に計画しておりますのでお知らせします。

今回、沖縄本島近海を震源とする大規模な地震が発生し、漢那ダム脇ダム堤頂道路のひび割れが確認されたという想定で、防災通信機器を用いて被災想定箇所の映像を沖縄総合事務局災害対策本部へ配信し、迅速な災害現場の状況確認と情報共有を図るため訓練を行います。

新たな訓練として、①新規導入した防災情報機器（公共BB※1、K-λ※2）を用いた画像伝送・情報伝達訓練及び②沖縄地区防災エキスパートと連携した無人航空機（ドローン）空撮映像の伝送訓練を実施します。

訓練は、北部ダム統合管理事務所漢那ダム管理支所付近（沖縄県国頭郡宜野座村字漢那中山原 2015-2）にて行います。

■訓練参加者

開発建設部情報通信技術室及び防災課、北部ダム統合管理事務所、北部国道事務所、南部国道事務所の職員並びに沖縄地区防災エキスパート

■使用する防災通信機器

衛星通信車、Ku-SAT、公共BB【新規導入】、K-λ【新規導入】、
無人航空機（ドローン）【沖縄地区防災エキスパート】

なお、取材に関しては、訓練の妨げにならない限り、特に制限はございません。

※1 公共BB… 国土交通省公共ブロードバンド移動通信システム

※2 K-λ… 国土交通省デジタル陸上移動通信システム

(Kokudokoutsuu Land Mobile system By Digital Access = K-LAMBDA(K-λ))

【問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局開発建設部 情報通信技術室長 具志堅（内線3351）

電話：098-866-1929（直通）

FAX：098-866-1930

防災課長 安仁屋（内線3411）

内閣府沖縄総合事務局北部国道事務所 防災情報課長 宮里【現地対応】

電話：0980-52-4365

FAX：0980-52-4964

防災通信訓練 訓練実施場所位置図

1



【訓練日時】

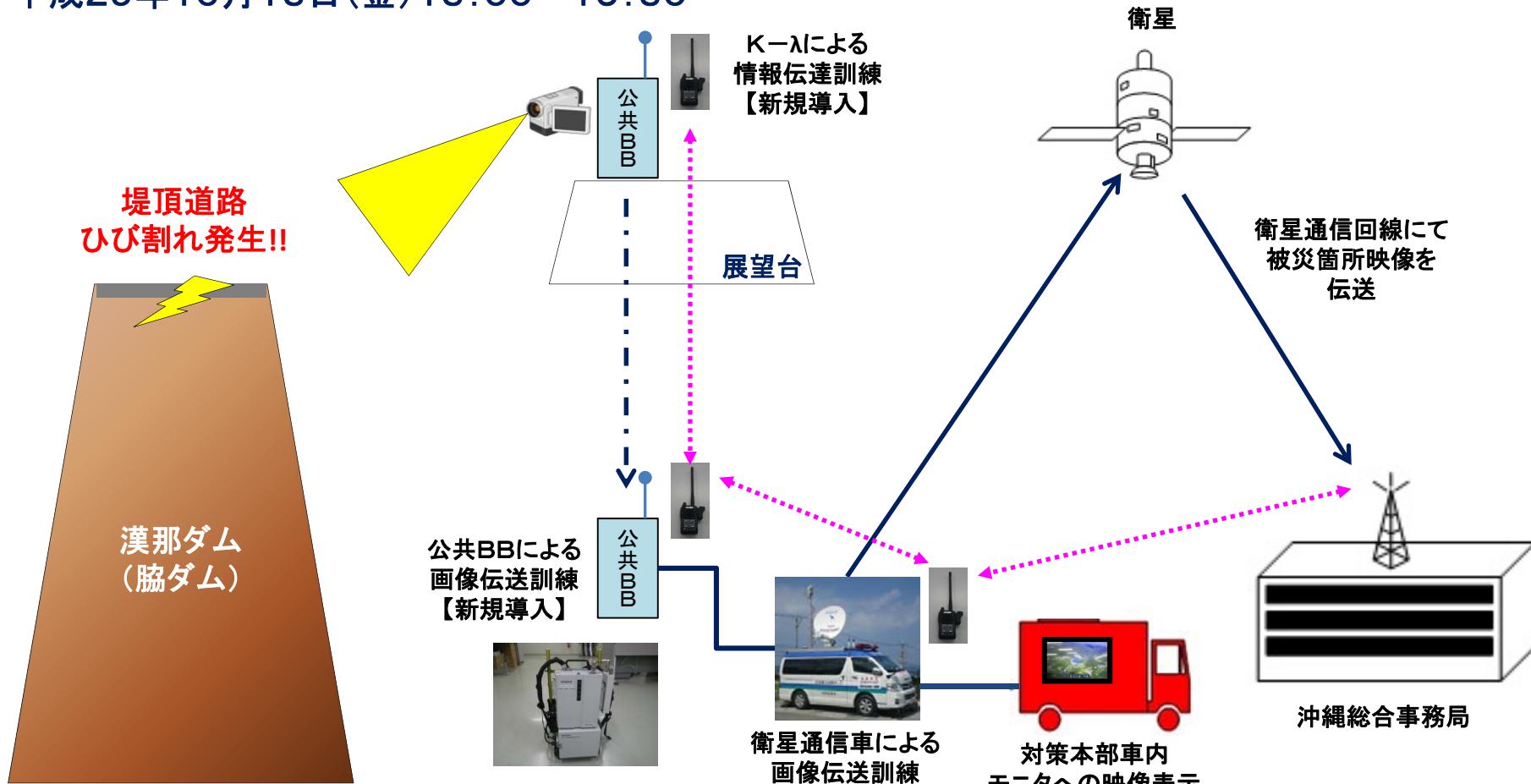
平成29年10月13日(金)
13時00分～15時30分

【場所】

沖縄県国頭郡宜野座村字漢那中山原2015-2
北部ダム統合管理事務所漢那ダム管理支所付近

①新規導入した防災情報機器を用いた画像伝送・情報伝達訓練（イメージ）

平成29年10月13日(金)13:00～15:30



公共BB（国土交通省公共ブロードバンド移動通信システム）

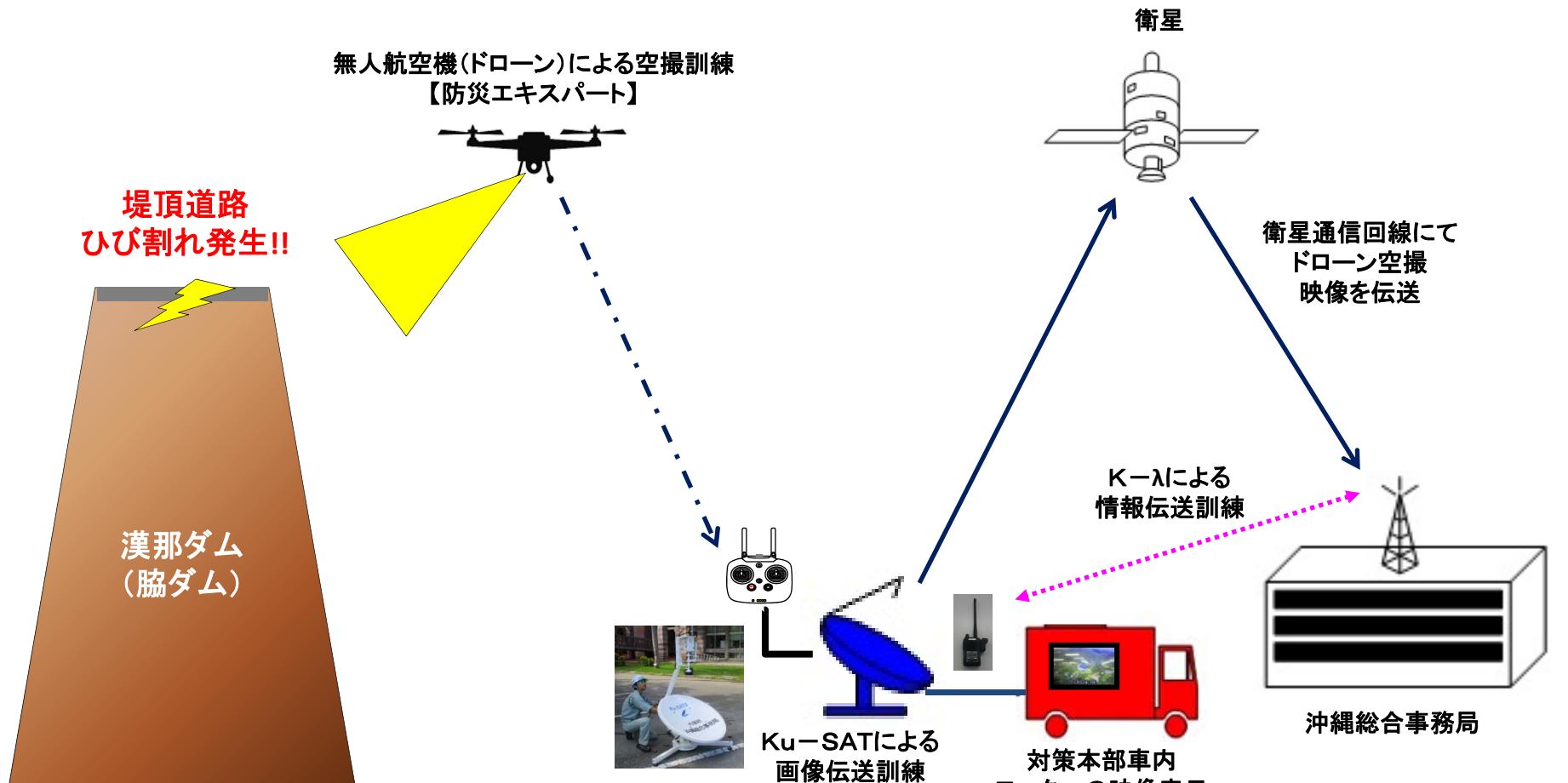
アナログ放送に利用されていた周波数帯(ブロードバンド:BB)を利用した公共無線設備で、長距離の高速データ通信が可能であり、相手が見通せない区間の無線通信も可能であることから、広域かつ機動的な現場情報把握ができるシステムです。

K-λ(国土交通省デジタル陸上移動通信システム) Kokudokoutsuu Land Mobile system By Digital Access = K-LAMBDA(K-λ)

国土交通省において新たな移動通信手段として開発された陸上移動通信設備で、超短波(VHF:150MHz帯)の周波数を使用して広域的な通信が可能であり、デジタル化により従来のアナログ無線装置と比較して音声がクリアに伝達できるシステムです。

②沖縄防災エキスパートと連携した無人飛行機（ドローン）空撮訓練（イメージ）

平成29年10月13日(金)13:30~14:00、14:30~15:00



Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置) Kokudokoutsuu Universal Small Aperture Terminal = Ku-SAT

通信衛星を使用して通信回線を構成するシステムです。地上回線網の被災の影響を受けることなく通信回線を構築する事が可能なため、災害現場の情報収集や関係機関への情報提供回線として運用しています。